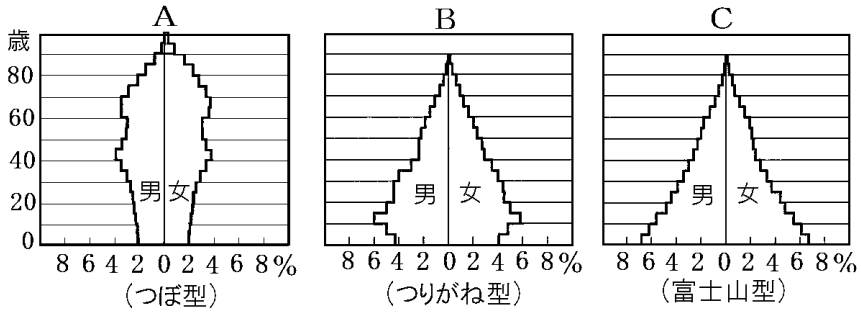
【FdData 中間期末：中学社会地理：人口】

[人口ピラミッド／少子高齢化／過密と過疎／全般／FdData 中間期末製品版のご案内]

[FdData 中間期末ホームページ] 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧
※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会：[社会地理]，[社会歴史]，[社会公民]
理科：[理科 1 年]，[理科 2 年]，[理科 3 年]
数学：[数学 1 年]，[数学 2 年]，[数学 3 年]
※全内容を掲載しておりますが，印刷はできないように設定しております

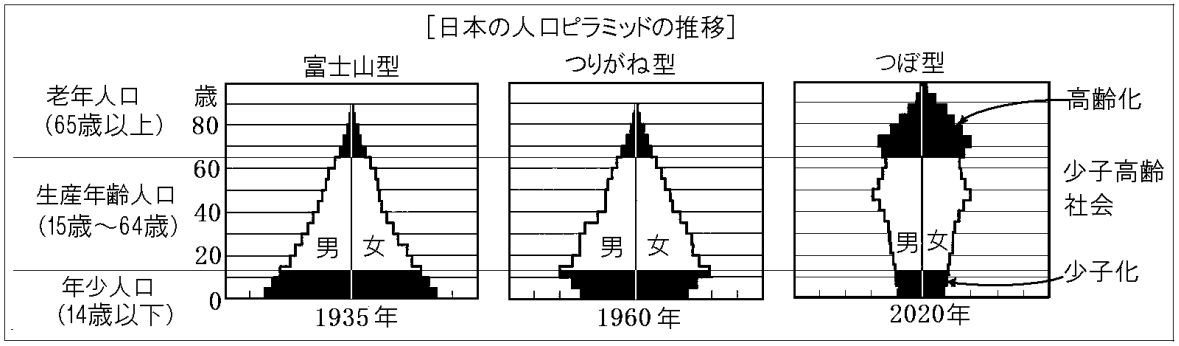
【】人口ピラミッド
[問題](2 学期期末)
次の人口ピラミッドは，日本の人口の推移を表している。A～C を年代の古い順に並べかえよ。



[解答欄]

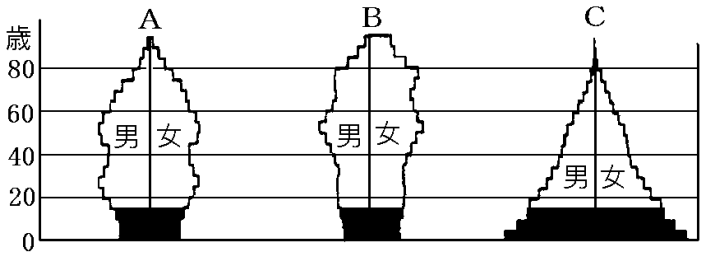
[解答]C→B→A

[解説]



1935 年のグラフは富士山型である。戦前の日本では，出生率・死亡率ともに高かったので，14 歳以下の人口が多く，65 歳以上の人口が少ない人口構成になっていた。
まん中の 1960 年のグラフでは，10～20 歳の人口がとくに多くなっているが，これは戦後のベビーブームの影響である。(1945 年に太平洋戦争が終わり，結婚する人が増加し，その結果出生児の数が急増した)
2020 年のグラフはつぼ型である。70 歳代の人数が多いが，これは戦後のベビーブームの世代が 70 歳代になったためで，高齢化が進んでいることがわかる。20 歳以下の人数が，年少になるほど少なくなっているが，これは少子化の影響である。現在の日本は，少子高齢化が進んでいる。
(統計修正)「日本国勢図会 2024／2025」P40
※出題頻度：「人口ピラミッド○」「日本の人口ピラミッドを年代の古い順に並べかえよ◎」「富士山型◎」「つりがね型○」「つぼ型○」

[問題](3 学期)
次の各問いに答えよ。



(1) 図のような，人口の年齢別の構成を示すグラフを何というか。
(2) C のような(1)を何型というか。
(3) 日本の人口構成の変化(古い年代順)を A～C の記号で答えよ。
[解答欄]

(1)	(2)	(3)

[解答](1) 人口ピラミッド　(2) 富士山型　(3) C→A→B

[問題](3 学期)

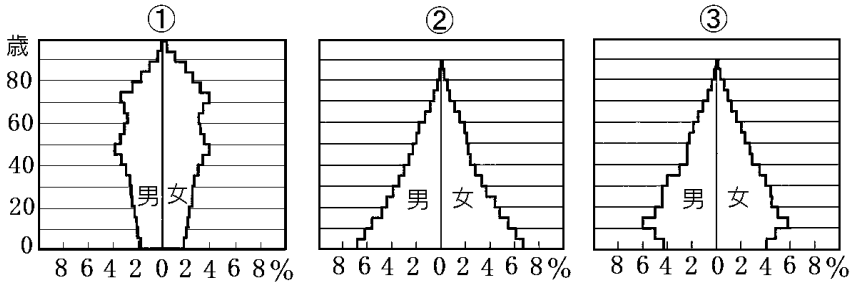
次の各問いに答えよ。

(1) 図のような，年齢別の人口構成を表したグラフを何というか。

(2) ①～③はそれぞれ何型と呼ばれているか。

(3) ①～③は，日本のものを表している。年代の古い順に並べかえよ。

(4) ①に見られる人口構成の特徴を，「出生数」「高齢者」「少子高齢化」の語句を用いて，説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②
③	(3)	
(4)		

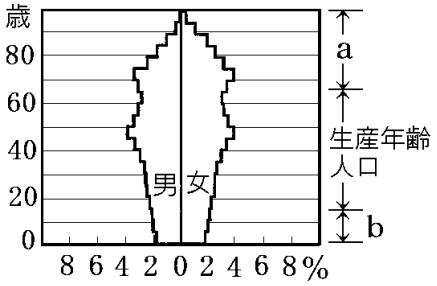
[解答](1) 人口ピラミッド　(2)① つぼ型　② 富士山型　③ つりがね型　(3) ②→③→①

(4) 出生数が減り，高齢者の割合が高くなり，少子高齢化が進んでいる。

【】少子高齢化

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。



右図は現在の日本の人口ピラミッドである。グラフ中の a の人口比が高くなる現象を(　①　)化といい，b の人口比が低くなる現象を少子化という。少子化の影響で日本の総人口は 2010 年以降，減少しつつあり，2023 年現在の人口は 1.24 億人となっている。(①)化と少子化が同時に進むことを(　②　)化という。今後はもっと(①)化が進み，(①)者福祉を支える生産年齢人口の割合が減っていくため，働く世代の負担が大きくなっていくと予想されている。

[解答欄]

①	②

[解答]① 高齢　② 少子高齢

[解説]

老年人口の割合が 7%を超えると，人口の高齢化(こうれいか)が進んでいる社会といわれる。日本では，1970 年ごろに老年人口が 7%をこえ，現在(2023 年)の老年人口は 29.1%になっている。今後はもっと高齢化が進むと予想されている。日本は他の欧米(おうべい)諸国と比較して，高齢化の進行速度が非常に速い。また，出生率は低い水準にあって，少子化(しょうしか)も進んでいる。このように，少子化と高齢化が同時に進むことを少子高齢化(しょうしこうれいか)という。また，2010 年以降は人口が減少しつつあり，2023 年現在の人口は 1.24 億人となっている。高齢者数が増えていく一方で，高齢者福祉(ふくし)を支える生産年齢人口(せいさんねんれいじんこう)が減っていくため，労働力が不足することや，生産年齢者 1 人あたりの負担(ふたん)が増えていくという問題が生じる。

[少子高齢化]
年少人口(～14歳):減少→少子化
生産年齢人口(15～64歳):減少
老年人口(65歳～):増加→高齢化
2010年以降，人口は減少傾向
(現在は1.24億人)
労働力の不足
高齢者福祉を支える若い世代の負担が大きくなる

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P16，39

※出題頻度：「少子化○」「高齢化○」「少子高齢化◎」「2010 年以降人口が減少△」「現在の人口は 1.24 億人△」「生産年齢人口の減少△→労働力の不足△」「高齢者福祉を支える若い世代の負担が大きくなる△」

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

日本の人口は，生まれてくる子どもの数が減っていく(　①　)化と，人口全体に占める高齢者の割合が高くなる(　②　)化が同時に進んでいる。このような社会を(　③　)という。また，日本の総人口は 2010 年以降，④(増加／減少)傾向にある。

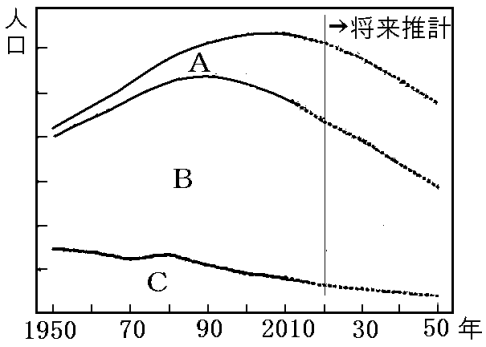
[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 少子　② 高齢　③ 少子高齢社会　④ 減少

[問題](前期期末)

右のグラフは日本の人口の変化を表している。次の各問いに答えよ。



(1) ①0～14 歳と，②65 歳以上を表しているものを，グラフ中の A～C から選び，記号で答えよ。

(2) グラフのように，A の割合が増加し，C の割合が減少していく現象を何というか。

(3) 現在の日本のおよその総人口を次の[　　]から選べ。

[1.04 億人　1.14 億人　1.24 億人　1.34 億人]

(4) グラフから，日本の人口構成と総人口は今後どのように変化していくと考えられるか。「子ども」，「高齢者」，「総人口」の語句を用いて，簡単に書け。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)			

[解答](1)① C　② A　(2) 少子高齢化　(3) 1.24 億人

(4) 子どもの人数の減少と高齢者数の増加が同時に進行し，総人口は減少していく。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 少子高齢社会とはどのような社会か。「子ども」「高齢者」の語句を使って簡単に説明せよ。

(2) 少子高齢化が進み，15～64 歳の人口の割合が減少することで起こる問題を，「労働力」の語句を使って簡単に書け。

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) 子どもの人数の減少と高齢者数の増加が同時に進行している社会。

(2) 労働力が足りなくなること。

[問題](1 学期期末)

現在の日本は少子高齢社会になっているが，さらに高齢化が進むとどのような問題がおこるか。「高齢者福祉」「若い世代」「負担」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

[解答]高齢者福祉を支える若い世代の負担が大きくなる。

【】過密と過疎

[三大都市圏・地方中枢都市]

[問題](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

1960 年代の高度経済成長期，東京，大阪，名古屋の(　①　)圏が形成された。1970 年代後半以降，高速交通網の整備が進み，各地方の中心都市として，札幌，仙台，広島，福岡などの(　②　)都市が成長した。これらの都市に加え，新潟，岡山，熊本など，人口 50 万人以上の市のうち，政府が指定し，県並みの行政ができる政令指定都市が設けられた。政令指定都市の市内はいくらかの区に分けられ，区役所が置かれている。

[解答欄]

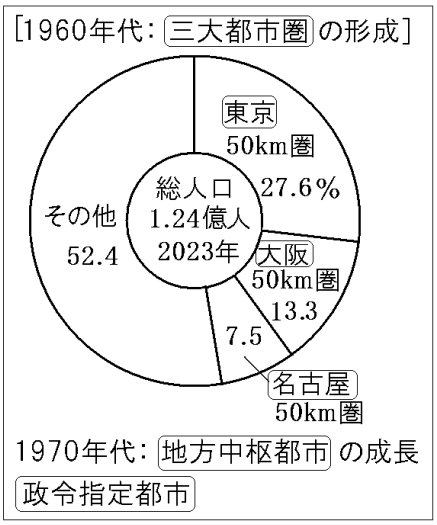
①	②

[解答]① 三大都市　② 地方中枢

[解説]

1960 年代の高度経済成長期には，大都市の工場や事務所で働く人が不足し，地方から大勢の人が移り住み，東京，大阪，名古屋の三大都市圏が形成された。1970 年代後半以降，新幹線や高速道路，航空路などの高速交通網の整備が進み，各地方の中心都市として，札幌，仙台，広島，福岡などの地方中枢都市が成長した。これらの都市に加え，新潟，岡山，熊本など，人口 50 万人以上の市のうち，政府が指定し，県並みの行政ができる政令指定都市が設けられた。政令指定都市の市内はいくらかの区に分けられ，区役所が置かれている。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P51



※出題頻度：「三大都市圏○：東京○・大阪○・名古屋○」「地方中枢都市○」「政令指定都市○」

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

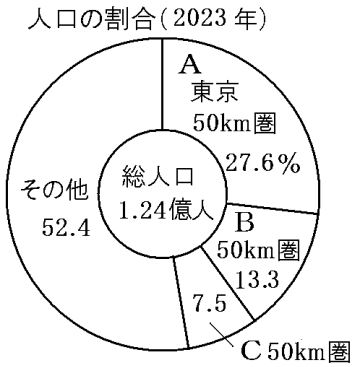
(1) 右のグラフの A～C の都市圏を合わせて何というか。

(2) B，C の都市圏の中心都市を次からそれぞれ選べ。

[名古屋　仙台　福岡　大阪　札幌　広島]

(3) 札幌・仙台・広島・福岡などの各地方の中心的な都市を何というか。

(4) 人口 50 万人以上の市のうち，政府が指定し，県並みの行政ができる都市を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)B	C	(3)
(4)			

[解答](1) 三大都市圏　(2)B 大阪　C 名古屋　(3) 地方中枢都市　(4) 政令指定都市

[問題](前期期末など)

次の各問いに答えよ。

(1) 高度経済成長期，地方から大勢の人が移り住み三大都市圏が形成された。三大都市圏の3つの中心都市を答えよ。

(2) (1)のように三大都市圏に地方から大勢の人が移り住んだ理由として正しくないものを次のア～ウから1つ選べ。

ア　大学などが集中していて，高校を卒業した後引っ越す人が多かったから。

イ　工場や事務所などの職場が多かったから。

ウ　都市の中心では，周辺地域より土地の値段が安かったから。

(3) 日本の人口が，三大都市圏へ大量に流入した年代を次の[　　]から1つ選べ。

[1950年代　1960年代　1970年代　1980年代]

(4) 現在，三大都市圏には日本の人口の約何%が集まっているか。次の[　　]から選べ。

[28%　38%　48%　58%]

(5) 1970年代後半以降，各地方の中心として札幌・仙台・広島・福岡などの都市が成長した。

①　これらの地方の中心となる都市を何というか。

②　これらの都市が成長した理由として最も適当なものを次のア～エから選べ。

ア　工業の発展　イ　高速交通網の整備　ウ　環境の保全　エ　地域おこし

(6) 次の文章の①～③にあてはまる言葉や数字を答えよ。

政令指定都市とは，人口(　①　)万人以上の市のうち，政府が指定し，県並みの行政ができる都市をいう。市内はいくらかの(　②　)に分けられ，(②)役所が置かれている。

(7) 次の[　　]のうち，政令指定都市に指定されていない都市を2つ選べ。

[大阪市　和歌山市　福岡市　広島市　京都市　岡山市　大津市　神戸市]

[解答欄]

(1)		(2)	(3)
(4)	(5)①	②	(6)①
②	(7)		

[解答](1) 東京，大阪，名古屋　(2) ウ　(3) 1960年代　(4) 48%　(5)① 地方中枢都市　② イ　(6)① 50　② 区　(7) 和歌山市，大津市

[過密]

[問題](1 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

ある地域に人口が集中しすぎることを(　①　)という。(①)地域では，交通渋滞，住宅不足，大気汚染や騒音などの公害，ごみ問題などの問題が深刻になった。また，地価も高かったため，都心の人口が減少し，郊外のニュータウンなどの人口が増加する(　②　)現象も起こった。しかし，1990 年代に地価が下がると，都市再開発が進み，再び郊外より都心に近い地域で人口が増加する都心回帰現象も見られるようになった。1960～70 年代に建てられたニュータウンでは，現在，住民の高齢化が問題になっている。

[解答欄]

①	②

[解答]① 過密　② ドーナツ化

[解説]

ある地域に人口や建物などが集中しすぎることを過密という。とくに，東京は，政治や経済などの様々な中心が集まっているため，過密地域になっている。過密地域では，交通渋滞，住宅不足，大気汚染，ごみ問題などが深刻である。都心部の地価が上昇し，人々は，比較的安い土地が得られる郊外のニュータウンなどに住むようになった。その結果，都心部の人口が減少する一方で郊外の人口が増加し，人口が都心を中心にしてドーナツのように分布するようになった。この現象をドーナツ化現象という。(東京や大阪の中心部の夜間人口が昼間人口よりも少ないのは，昼間，通勤や通学で都市の中心部へ来ていた人が，夜は周辺の郊外へ帰るからである。)

バブル経済が崩壊した 1990 年代以降，地価が安定してきたこともあって，再開発された都心部の高層住宅に住む人が増える都心回帰現象も見られるようになっている。

1960～70 年代に建てられたニュータウンでは，現在，住民の高齢化が問題になっている。

※「ドーナツ化現象」「都心回帰現象」の語句が出てこない教科書もある。

※出題頻度：「過密(過密地域)○」「交通渋滞○，ごみ問題○，地価上昇・住宅不足△，大気汚染や騒音△」「ドーナツ化現象△：都心の人口が減少し郊外の人口が増加する現象△」「都心回帰現象△」「ニュータウンの住民の高齢化△」

[過密(過密化，過密地域)]
交通渋滞，ごみ問題，公害
地価上昇・住宅不足
→郊外のニュータウンへ人が移動
→ドーナツ化現象→都心回帰現象
現在，ニュータウンの住民の高齢化

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 都市部で人口が過度に集中する問題を何というか。漢字 2 字で答えよ。

(2) (1)の地域で起こる問題として適さないものを次のア～オから選び，記号で答えよ。

ア 大気汚染　イ ごみ問題　ウ 交通渋滞　エ 地価の下落　オ 騒音

(3) (1)の地域の郊外につくられた，大規模な住宅地をカタカナで何というか。

(4) 大都市の中心部(都心)の人口が減少し，郊外で人口が増加する現象を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)

[解答](1) 過密　(2) エ　(3) ニュータウン　(4) ドーナツ化現象

[問題](前期中間)

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

ある地域に人口が集中しすぎることを(　①　)という。(①)地域では，(　②　)渋滞，住宅不足，大気(　③　)や騒音などの公害，ごみ問題などが深刻になった。(①)地域では，(　④　)の上昇で都心部の人口が減少し，郊外のニュータウンなどの人口が増加する(　⑤　)現象が起こった。しかし 1990 年代に(④)が下がると，都心部の(　⑥　)開発が進み，再び郊外よりも都心に近い地域で人口が増加する(　⑦　)の現象が起こった。また，1960～70 年代に建てられたニュータウンでは，現在，住民の(　⑧　)化が問題になっている。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 過密　② 交通　③ 汚染　④ 地価　⑤ ドーナツ化　⑥ 再　⑦ 都心回帰　⑧ 高齢

[過疎]

[問題](1 学期期末改)

農村では働く場所が少ないため，若い人が仕事を求めて都市部へ出て行き，人口の減少と，高齢化が進んでいる。その結果，経済活動がおとろえ，公共交通機関，学校，商店，病院がなくなるなど地域社会を維持する機能が弱くなっている。このような地域は(　X　)地域とよばれ，山間部や離島を中心に広がっている。その一方で，地域の再生に取り組んでいる事例もあり，農村に新しい価値を見いだして，I ターン(都市部の人が農村部へ移住)や U ターン(都市部に出てきた農村部出身の人が農村部へ戻る)という形で移住する人も見られるようになっている。文中の X に適語を入れよ。

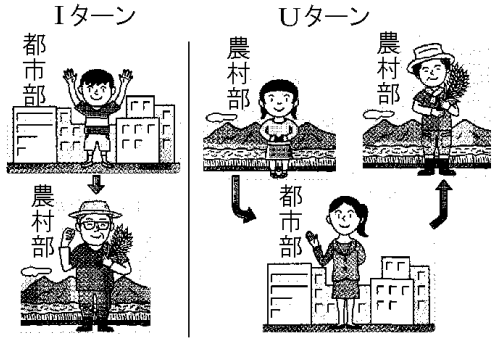
[解答欄]

[解答]過疎

[解説]

農村(とくに，山間部や離島)では，働く場所が少ないため，若い人が仕事を求めて都市部へ出て行き，人口の減少と高齢化が進んでいる。その結果，経済活動がおとろえ，公共交通機関が廃止される，学校や商店，病院がなくなるなど，地域社会を維持する機能が弱くなる。このように，地域の人口が減少することにより，地域住民の生活が成立しなくなる現象を過疎といい，そのような地域を過疎地域という。

[過疎(過疎化，過疎地域)]
農村(とくに山間部や離島)では，働く場所が少ない
→若者流出→人口減少・高齢化→経済活動が衰える
→公共交通機関の廃止，学校，商店，病院がなくなる
Iターン，Uターン



その一方で，地域の再生に取り組んでいる事例もあり，農村に新しい価値を見いだして，Iターン(都市部の人が農村部へ移住)やUターン(都市部に出てきた農村部出身の人が農村部へ戻る)という形で移住する人も見られるようになっている。

※出題頻度：「過疎(過疎化，過疎地域)○：山間部や離島△」
「働く場所が少ない△→若者流出△→人口減少・高齢化○」「公共交通機関の廃止○」
「学校，商店，病院がなくなる△」「Iターン△」「Uターン△」

[問題](1学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 農村や山間部にみられるように，教育・消防など地域社会を支える活動が困難になるほど人口が減少する現象を何というか。漢字2字で答えよ。

(2) 次のア～カより，(1)の地域の特色を説明したものをすべて選べ。

ア 高齢者の割合が高い。

イ ドーナツ化現象が起こる。

ウ 若者の就職先が少ない。

エ 公共交通機関が廃止される。

オ 住宅地が不足する。

カ 生徒不足により，学校が廃校となる。

(3) (1)の一方で，①都市部出身の人が農村部に移住することや，②都市部に出てきた農村部出身の人が農村部へ戻ることも起きている。①，②をそれぞれ何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②

[解答](1) 過疎　(2) ア，ウ，エ，カ　(3)① Ｉターン　② Ｕターン

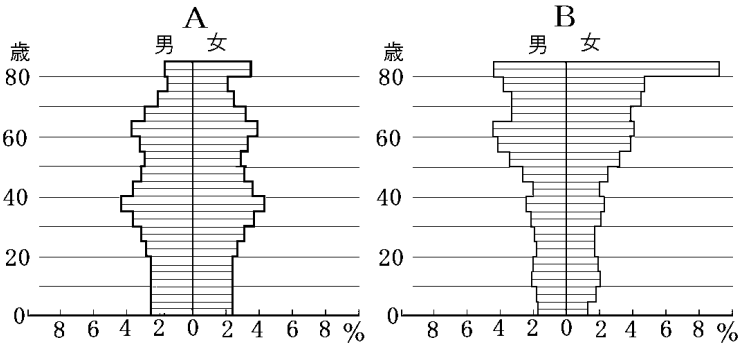
[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 過疎地域となっているのは，どのような地域が多いか。次の[　　]から 2 つ選べ。

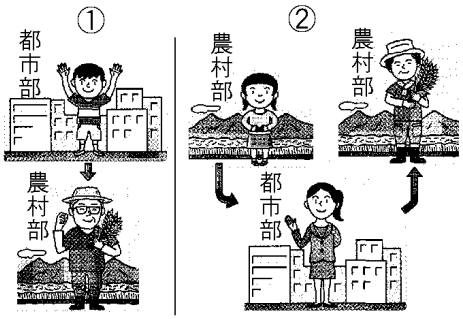
[山間部　平野部　盆地　離島]

(2) 次の A，B のグラフは、過密地域，過疎地域の人口ピラミッドを示したものである。過疎地域を示しているのは A，B のどちらか。



(3) 過疎地域の中には，地域住民の高齢化が進んでいる地域が多い。その理由を「若い人々」という語句を使って簡潔に説明せよ。

(4) 次の図①，②をそれぞれ何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	
(3)		
(4)①	②	

[解答](1) 山間部，離島　(2) B　(3) 若い人々が都市部へ出て行ってしまうから。

(4)① Ｉターン　② Ｕターン

[過密と過疎]

[問題](3 学期)

次の文の①～④に適する語句を下の[　　]からそれぞれ選べ。

高度経済成長期に都市への人口集中がすすんだ。その結果, 都市は(　①　)となり, (　②　)が流失した農村では(　③　)の割合が高くなり, (　④　)問題が生じた。

[過疎　過密　若者　高齢者]

[解答欄]

①	②	③	④

[解答]① 過密　② 若者　③ 高齢者　④ 過疎

[問題](3 学期)

次の説明文は，過疎か過密か。それぞれ答えよ。

① 若者の多くが流出し，農業後継者もいなくなった。

② 宅地の価格が高くて手に入らない。

③ 子どもの数が減少したため学校が閉鎖された。

④ 通勤ラッシュが起こる。

⑤ 若者が減少して高齢化が進んだ。

⑥ ドーナツ化現象で通勤に時間がかかる。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 過疎　② 過密　③ 過疎　④ 過密　⑤ 過疎　⑥ 過密

[問題](1 学期期末)

日本の過密，過疎地域に関する説明文で誤っているものを，次のア～エより 1 つ遊び，記号で答えよ。

ア 過疎地域は，山間部や農村，離島に多く見られる。

イ 過疎地域は，若者が流出しているため，人口の高齢化が進行している。

ウ 過密地域では，住宅不足や交通渋滞，ごみ処理問題などが起こっている。

エ 過密の問題は，東京や大阪，福岡の三大都市圏が中心となって起こっている。

[解答欄]

[解答]エ

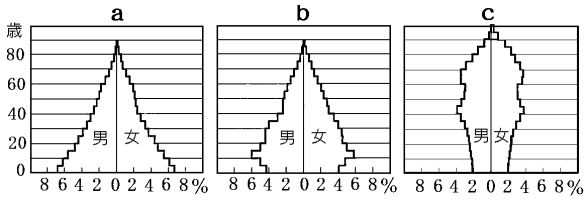
[解説]

エが誤り。三大都市圏は東京，大阪，名古屋を中心とした都市圏である。

【】全般

[問題](要点整理)

[①人口ピラミッド・少子高齢化]



上のグラフを 人口(A)という
aは(B)型, bは(C)型, cは(D)型

日本の推移順はE(→ →)
発展途上国に多いのは(F)

cは,年少人口が少ない(G)化と
老年人口が多い(H)化が同時に進行
あわせて(I)化という

[②分布の変化・過密と過疎]

1960年代:東京, 大阪, 名古屋の(A)圏
1970年代:札幌, 仙台, 広島, 福岡などの
地方(B)都市が成長

人口50万人以上の市のうち, 政府が指定し,
県並みの行政ができる都市を(C)都市という

東京など, 人口が多い(D)地域
郊外の人口が増える(E)化現象
都心部の再開発→(F)現象

農村では, 人口が減少して(G)地域
一方で,
都市部出身の人が農村部に移住するIターン,
都市部に出てきた農村部出身の人が農村部
へ戻る(H)

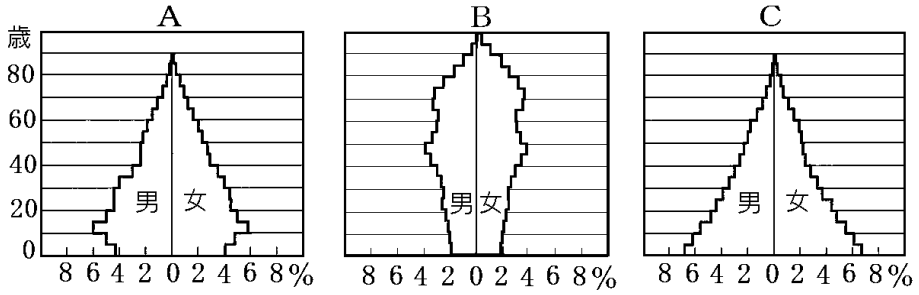
[解答欄]

①A	B	C	D
E	F	G	H
I	②A	B	C
D	E	F	G
H			

[解答]①A ピラミッド　B 富士山　C つりがね型　D つぼ型　E a→b→c　F a　G 少子
H 高齢　I 少子高齢　②A 三大都市　B 中枢　C 政令指定　D 過密　E ドーナツ
F 都心回帰　G 過疎　H U ターン

[問題](1 学期中間など)

次の図は日本の人口の推移を表している。後の各問いに答えよ。



(1) 上の図のように男女別に年齢ごとの人口をグラフで表したものを何というか。

(2) A，B，C の(1)をそれぞれ何型というか。

(3) A，B，C を年代の古い順に並べかえよ。

(4) 次の文章中の①～⑤に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

日本の人口は，生まれてくる子どもの数が減っていく(　①　)化と，人口全体に占める高齢者の割合が高くなる(　②　)化が同時に進んでいる。このような社会を(　③　)という。今後はもっと(②)化が進み，さらに(①)化によって高齢者福祉を支える生産年齢人口の割合が減っていくため，働く世代の負担が(　④　)なっていくと予想されている。また，日本の総人口は 2010 年以降，⑤(増加／減少)傾向に転じた。

[解答欄]

(1)	(2)A	B	C
(3)	(4)①	②	③
④	⑤		

[解答](1) 人口ピラミッド　(2)A つりがね型　B つぼ型　C 富士山型　(3) C→A→B
(4)① 少子　② 高齢　③ 少子高齢社会　④ 大きく(重く)　⑤ 減少

[問題](2 学期中間など)

次の各問いに答えよ。

(1) 東京，大阪，名古屋を合わせて何圏というか。

(2) 札幌・仙台・広島・福岡などの各地方の中心的な都市を何というか。

(3) 人口 50 万人以上の市のうち，政府が指定し，県並みの行政ができる都市を何というか。

(4) ある地域に人口が集中しすぎることを何というか。

(5) 大都市の中心部(都心)の人口が減少し，郊外で人口が増加する現象を何というか。

(6) 現在では，都市再開発が進み，再び郊外より都心に近い地域で人口が増加するようになった。この現象を何というか。

(7) 農村や山間部にみられるように，地域社会を支える活動が困難になるほど人口が減少する現象を何というか。

(8) (7)の一方で，①都市部出身の人が農村部に移住することや，②都市部に出てきた農村部出身の人が農村部へ戻ることも起きている。①，②をそれぞれ何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)①
②			

[解答](1) 三大都市圏　(2) 地方中枢都市　(3) 政令指定都市　(4) 過密(過密化)
(5) ドーナツ化現象　(6) 都心回帰現象　(7) 過疎(過疎化)　(8)① Ｉターン　② Ｕターン

【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は，[FdData 中間期末ホームページ]に掲載 ([Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは，FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで，印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで，印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は，実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため，出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは，「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，印刷はできませんが，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

※FdData 中間期末の特徴(QandA 方式) ([Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます

社会地理，社会歴史，社会公民：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]＋左クリック)

理科 1 年，理科 2 年，理科 3 年：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]＋左クリック)

数学 1 年，数学 2 年，数学 3 年：各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]＋左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は，メール(info2@fdtext.com)，または電話(092-811-0960)で承っております。

※注文→インストール→編集･印刷の流れ，※注文メール記入例 ([Shift]＋左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail： info2@fdtext.com Tel ：092-811-0960